

# 山根さん「リーグ戦出たい」

青森

北東北大学野球連盟に加盟する青森公立大学（青森市）硬式野球部2年の山根凛夏さん（19）は、チーム唯一の女子選手だ。実力者がそろった大学野球で、女子のマネジャーは多いが選手登録は珍しい。北東北大学野球春季リーグ戦が18日に始まり、初出場を目指して練習にいつそつ熱が入っている。（佐藤正悟）

22日午前7時40分からの朝練。やバットを重たそうにしながら習。青森市合子沢の青森公立大のグラウンドに、「カーン」という木製バットの乾いた打球音が響く。身長158センチの山根さんは



「リーグ戦に出たい」と意気込む山根さん。リーグ戦期間中は月曜を除き毎朝、仲間たちと練習に汗を流している

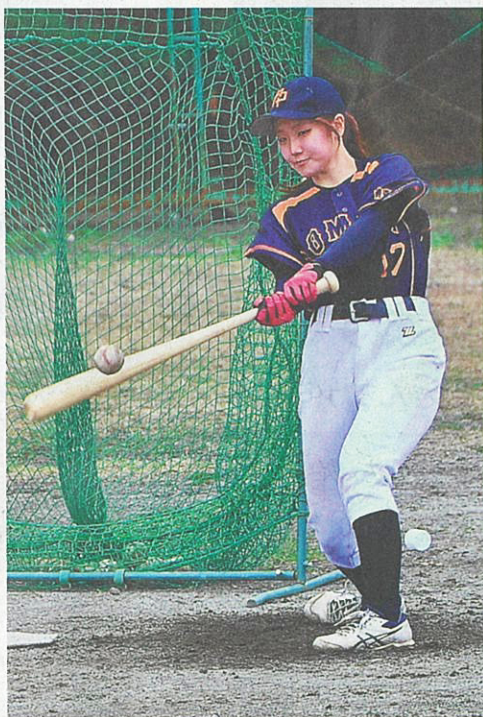
## 青公大野球部 唯一の女子選手

### 練習に熱、粘り強いプレー持ち味

てきた。楽しい」と笑顔を見せた。山根さんは岩手県出身。2歳の時に宮古市から盛岡市に移り住んだ。小、中学時代は軟式野球に打ち込み、岩手県選抜にも選ばれた。盛岡第四高校ではソフトボール部に所属。昨春、青森公立大学に入り、下宿生活を始めた。

周りは高校まで硬式野球を経験した人ばかり。チームメートには甲子園経験者もいる。「高校時代、走ったり打ったり、女子の中では一番だったことも、男の人の中だと埋もれてしまう」。男子との力の差を痛感したが、「そこに食らい付いていこうという気持ちはある」と言いのける。

外野を守り、「粘り強いプレー」が持ち味。「明るくて、天真らんまん」「いつも真面目に練習に取り組んでいる」と仲間からの信頼も厚い。北東北大学野球の春季リーグ戦は5月中旬まで続く。これまで国公立大学同士の交流大会には出場したというが、「やっぱりリーグ戦に出たい」。将来は「まだ大ざっぱですが、野球に携わる仕事をしたい」と目を輝かせた。



22日朝の練習では次々とヒット性の打球を放った